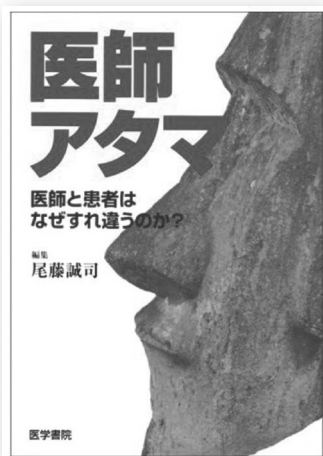




医師アタマ

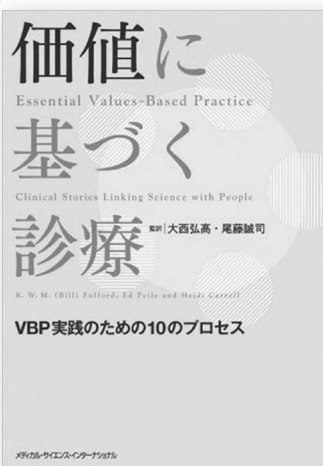
医師と患者はなぜすれ違うのか？

尾藤誠司＝編

本体 2,200 円＋税／A5 判・220 頁／医学書院／2007

本稿の筆者・尾藤誠司先生らの渾身の一冊！

EBM を学ぶほどに陥った混乱——「患者にとって常に有益な医療サービスなどない」「ニュートラルに医療情報を伝えるのは難しい」。医師のなかでは当たり前な考え方も患者には極端で奇天烈なものかもしれないと考えた著者らが、論理的に evidence-based に、医師と医師以外の世界の違い、医師の思考過程の特殊性に迫る。医師と患者がともに最善の選択を探すうえで必要なもの、医師も患者もハッピーになれる医療がここにある。



価値に基づく診療

VBP 実践のための 10 のプロセス

大西弘高、尾藤誠司＝訳

本体 5,200 円＋税／320 頁／メディカル・サイエンス・インターナショナル／2016

尾藤誠司先生らによる翻訳本。「価値に基づく診療＝VBP(values-based practice)」を臨床でとり入れる方法について、具体的な事例を踏まえながら解説しています。

患者・医師間のコミュニケーションにおける問題解決を 10 のプロセスに分解し、より満足度の高い意思決定を導き出す。VBP を実践に活かしたい医師への心強い指針。